



# Torq head pipe

デルタトルク ヘッドパイプ

KAWASAKI KLX125 ' 10～  
D-TRACKER125 ' 10～

## 取扱説明書

この度は、弊社製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。本製品を正しくお使いいただくために“取扱説明書”をよくお読みになって、必要なときにご覧になれるよう大切に保

管してください。本書には、あなたや他の人への危害及び財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために守って頂きたい項目を記載しています。

### 1. 注意事項

適応車種以外での本製品の使用はおやめください。

製品に加工、改造は行わないで下さい。事故や破損の原因となります。

取り付けには専門の知識と技術が必要です。不用意に作業を行うと思わぬ事故や故障の原因となります。

すでに装着されている純正部品以外の製品、部品などによっては本製品と干渉し、使用できない場合があります。

必ずエンジン停止し、マフラーなどが完全に冷えている状態で作業を行ってください。ヤケドやケガ等の原因となります。

作業は平坦な場所で、車体を安定させた状態で行って下さい。

ガスケット類は新品を使用していただくことをお勧めします。なお、本製品にはガスケットは付属しておりません。純正部品または同等品をご用意ください。

作業を始める前に、必ず製品の状態(キズ、欠品など)をご確認下さい。

指定方法以外での本製品ならびに付属品の使用はおやめ下さい。

車輻メーカーが発行するサービスマニュアルの手順にしたがって進めてください。

異常が認められた場合は作業を中断し、弊社までお問合せ下さい。その間、エンジンを始動させないでください。

正常に取り付けが出来ていない状態では、いかなる理由においてもエンジンを始動させないでください。

すべて仮締めとして、全体のバランスを見ながら本締めをしていくとスムーズに取り付けられます。

作業をされた販売店の作業員は、必ず本書をユーザーの方へお渡ししてください。

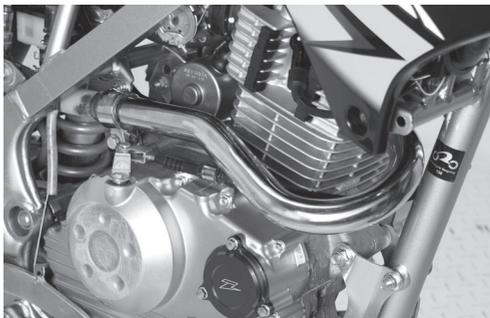
### 2. セット内容

品名	数量	備考
ヘッドパイプ	1	
フランジ	1	組込済

### 3. 取付方法

作業手順（車輛メーカーが発行するサービスマニュアルの手順に従ってください。）

1. 商品内容、キズ等の有無を確認してください。
2. 右側サイドカバーを取り外します。
3. 純正マフラーを取り外します。純正取り付けボルト、クランプバンドは再使用します。
4. 純正エキゾーストパイプを取り外します。純正フランジナットは再使用します。
5. トルクヘッドパイプを取り付けます。純正フランジナット、クランプバンドは仮締めとします。  
※本製品にはガスケットが付属しておりません。純正部品または同等品をご用意ください。
6. 純正マフラーを取り付け、全て仮締めの状態にしておきます。
7. 全体のバランス、クリアランスを確認しながら本締めします。各部が接触しない様に十分なクリアランスを確保して下さい。
8. マフラー全体をよく脱脂してから暖機運転を行い、排気漏れなどを確認して下さい。
9. 取付後、しばらくの期間は初期緩みが発生しやすい傾向にあります。試運転後に必ず点検し、必要であれば増し締めを行います。また、定期的に点検、増し締めを行って下さい。



**⚠️ ご注意:**

本製品は純正部品と異なり、遮熱板(ヒートガード)を装備しておりません。ヤケドや衣類の焼損には充分ご注意ください。